

問一

次の故事成語の意味として当てはまるものを下の□に書きましよう。 □から選び、記号を

① 螢雪の功 けいせつ こう

② 杞憂 きゆう きゆう

③ 漁夫の利 ぎよふ り

④ 破竹の勢い はちく いきお

問二

次の慣用句の意味として当てはまるものを下の□に書きましよう。 □から選び、記号を

① 鼻にかける

② 気が置けない (の)

③ 高嶺の花 たかね

④ 水に流す

⑤ 百も承知 しやうち

⑥ 手のひらを返す

ア 勢いが激しく、とどめることができないこと。

イ 苦勞して勉學に取り組んだ成果のこと。

ウ 必要のない心配をすること。取りこし苦勞のこと。

エ お互いに争っている間に、他者が利益を横取りすること。

オ 人から何度も聞くより、一度でも自分の目で見る方が確かだということ。

ア それまでの態度や言葉を急に変えること。

イ 相手の言葉や行動が気になり、油断できないこと。

ウ いくら望んでも、手の届かないもの。

エ 物事などについて、十分に分かっていること。

オ 自分の優れていることを、自慢すること。

カ 相手に遠慮したり気遣いしたりする必要がなく親しく付き合えること。

キ 過去のいざこざや、もめごとを、すべて無かったことにすること。